

# 第32回日本エネルギー学会大会 プログラム

開催日： 2023年8月8日(火)～9日(水)

会場： 福岡大学  
福岡市城南区七隈八丁目19-1

主催：一般社団法人日本エネルギー学会  
東京都千代田区外神田 6-16-9  
外神田千代田ビル 4F

# 第32回日本エネルギー学会大会 プログラム

2023.8.8 (火) 第32回大会(1日目午前)

会場	会場1	会場2	会場3
部屋名	A棟 2階 A201	11号館 2階 1121	11号館 2階 1122
		<b>バイオマス セッション 3-1 反応1(セルロース、リグニン)</b> <b>座長 高橋 伸英(信州大学)</b>	<b>新エネ・水素 セッション 4-1 新エネルギー</b> <b>座長 古谷 博秀(産業技術総合研究所)</b>
10:20 - 10:40		3-1-1 種々セルロース試料の熱分解挙動を統一的に説明することは可能?カルボキシ基含量からの考察 (京都大)○河本晴雄、丸一泰子、野村高志、南英治	4-1-1 自立浮上潮流発電装置の開発 小水力発電に転用した軽トラックで運搬する装置の製作 (エース再生エナジー研究所)○宇野浩
10:40 - 11:00		3-1-2 リグノセルロースからの有用物質生産のための熱分解糖化 (京都大)○野村高志、河本晴雄	4-1-2 洋上風力発電所の利用率向上に向けた風車ウエイクの観測と予測モデルの開発 (東京ガス)○村上礼雄、山崎将英、肥高邦彦、飯野哲平、馬場好孝、(九州大)内田孝紀、(シャバン・リニューアブル・エナジー)高桑晋、渡邊慶一郎、長谷川聖矢、藤川凜太郎
11:00 - 11:20		3-1-3 Ferulate 5-Hydroxylase (F5H) の高発現によりシリリングリグニン量が異なる遺伝子組換えポプラの水熱処理におけるリグニン分解挙動 (東京農工大)○寺崎昌海、高田昌嗣、梶田真也	4-1-3 越波式波力発電装置開発に向けた発電用プロペラ軸の回転に関する研究 (静岡理工大)○居波智也
11:20 - 11:40		3-1-4 熱分解支援接触水素化分解による 針葉樹リグニンからの高収率芳香族モノマー生産 (京都大)○汪家琦、河本晴雄	4-1-4 次世代(浮遊軸型)風車に関する実験的研究(電源開発)○大平浩之、今岡知武、藤田岳、(大阪大)千賀英敬、(アルバトロス・テクノロジー)秋元博路
11:40 - 12:40	<b>昼休み</b>		

## 第32回日本エネルギー学会大会 プログラム

2023.8.8 (火) 第32回大会(1日目午前)

会場	会場4	会場5	会場6
部屋名	11号館 3階 1132	14号館 4階 1442	14号館 4階 1443
		環境・リサイクル セッション 6-1 環境対策・リサイクル 1 座長 梶谷 史朗(電力中央研究所)	
10:00 - 10:20		6-1-1 パイメタル被覆銅フォーム電極を用いた電気化学的CO <sub>2</sub> 還元-酸素発生反応システムの構築 (名古屋大)○スチャダ・シリソンプーンチャイ、町田洋、則永行庸	
10:20 - 10:40		6-1-2 石灰灰と銅スラグを用いたJブルーコンクリートの藻類付着性能とCO <sub>2</sub> 削減に関する取組み (電源開発)○野崎渉太、藤田岳、鍵本広之	
10:40 - 11:00		6-1-3 CO <sub>2</sub> 放電分解ガスからのCO分離方法の検討 (岐阜大)○安藤衣香、早川幸男、神原信志	
11:00 - 11:20		6-1-4 層状複水酸化物によるホウ素の吸着 (苫小牧高専)○櫻村奈生	10:50-11:40 省エネルギー・消費者行動分野 基調講演 司会 三神彰子(東京ガス)  「適正な省エネルギーと消費者行動によるカーボンニュートラルライフに向けて」 産業技術総合研究所 坂西 欣也
11:20 - 11:40		6-1-5 合金鋼管の高温高炭酸ガス環境での腐食生成皮膜に及ぼすCr添加効果 (中部大)○行本正雄	
11:40 - 12:40	昼休み		

# 第32回日本エネルギー学会大会 プログラム

2023.8.8 (火) 第32回大会(1日目午後)

会場	会場1	会場2	会場3
部屋名	A棟 2階 A201	11号館 2階 1121	11号館 2階 1122
		バイオマス セッション 3-2 反応2(熱分解) 座長 重松 幹二(福岡大学)	新エネ・水素 セッション 4-2 水素製造 座長 花田 信子(早稲田大学)
12:40 - 13:00		3-2-1 木質バイオマスのCO <sub>2</sub> ガス化時のタール及びびすずの生成挙動 (名古屋大)○岡田拓己、義家亮、植木保昭、成瀬一郎	4-2-1 シラス由来材料のアンモニアボラン加水分解機能 (日本大)○梅垣哲士、(都城高専)野口大輔、(高千穂シラス)福元翼、新留昌泰
13:00 - 13:20		3-2-2 バガスの熱分解過程におけるバイオ炭収率の速度論的予測 (信州大)○鈴木健心、嶋田五百里、長田光正、福長博、高橋伸英	4-2-2 ペロブスカイト型構造の省イリジウムアノード触媒を備えるPEM形水電解セルの開発と性能評価 (東京ガス)○宇根本篤、内野幸奈
13:20 - 13:40		3-2-3 液中プラズマ中での低級一価アルコール類のガス化機構 (京大)○宮本天樹、南英治、河本晴雄	4-2-3 低温排熱の利用を想定したNa/Ni-Redox 熱化学水素製造サイクル (広島大)○宮岡裕樹、原田将幸、Singh Rini、魏弘之、新里恵多、(ハイドロラボ)市川友之、(中国電力)松村栄郎、(広島大)齊間等、市川貴之
13:40-13:50		<b>休憩</b> バイオマス セッション 3-3 反応3(燃焼、その他) 座長 義家 亮(名古屋大学)	13:40-14:00 4-2-4 低コストグリーン水素製造に向けたPEM形水電解セルの開発 (東京ガス)○安藤大樹
13:50-14:10		3-3-1 酸素キャリアの硫化がケミカルルーピング反応性に及ぼす影響 (群馬大)○清水安穂、神成尚克、佐藤和好	<b>休憩</b> 新エネ・水素 セッション 4-3 水素貯蔵 座長 奥村 真彦(仙台高等専門学校)
14:10 - 14:30		3-3-2 イルメナイトを用いたケミカルルーピング燃焼、水素製造 (カーボンフロンティア機構) ○林石英、齊藤知直	4-3-1 炭素材料との複合化による触媒添加MgH <sub>2</sub> の水素吸放出サイクル安定性の向上 (早稲田大)○浜沢朋希、野田優、花田信子
14:30 - 14:50		3-3-3 バイオ燃料を用いたEGR付加ディーゼルエンジンにおいて燃料噴射時期が排ガス特性に及ぼす影響 (福井工業大)○位田晴良、(無所属)楊雨璇	4-3-2 活性炭への吸着熱を利用した液体水素のボイルオフ低減 (広島大)○伊藤祐毅、魏弘之、柏原悠希、Khushbu Sharma、萩田典男、宮岡裕樹、市川貴之、(Air Liquide)小川智史、Marolop Simanullang
14:50 - 15:10			4-3-3 水素貯蔵用金属水素ジャイロイド容器の構造トポロジーの最適化 (東京大)○レスマナルトファンアディ、アズィズ ムハンマッド
15:10 - 15:30			4-3-4 純Pd/多孔質Ni 支持体複合膜の成膜とその水素透過評価 (産総研)○遠藤成輝、(山王)出澤憲和、河面康大
15:30 - 15:50			
15:50 - 16:00			
16:00 - 16:20	●2023年度論文賞表彰式		
16:20 - 16:30	<b>休憩</b>		
16:30 - 17:30	特別講演 司会 田之上 健一郎(山口大学) 「プラスチックのリサイクル特性から考える資源循環促進法」 福岡大学 八尾 滋		
17:30 - 17:40	国際共同研究事業の紹介 (国研)科学技術振興機構 国際部		
18:00 - 19:30	交流会 中央図書館1F 陽だまり		

# 第32回日本エネルギー学会大会 プログラム

2023.8.8 (火) 第32回大会(1日目午後)

会場	会場4	会場5	会場6
部屋名	<b>11号館 3階 1132</b>	<b>14号館 4階 1442</b>	<b>14号館 4階 1443</b>
	石炭・重質油 セッション 1-1 石炭・重質油等 座長 齋藤 泰洋(九州工業大学)		セッション 8-1 省エネ・消費者行動 座長 甘藤寂樹(東京大学)
12:40 - 13:00	1-1-1 リフレッシュ効果によるアンモニア水電解の効率化 (広島大)○前田拓巳、折田恭滉、市川友之、郭方芹、金佑勤、中島田豊、西田恵哉、松村幸彦、宮岡裕樹、市川貴之	論文賞受賞講演 司会 行本 正雄(中部大学) CFRP リサイクルプロセスにおける炭化条件の最適化 (岐阜大)○隈部和弘、長坂 拓、西村賢大、(カーボンファイバーリサイクル工業)板津秀人、(岐阜大)守富 寛	8-1-1 経年調査に基づく夏季の省エネ意識・行動に関する考察 (東京ガス)○久米村秀明、木村康代、笹岡恵梨、三神彩子
13:00 - 13:20	1-1-2 Preparation and catalytic cracking reactivity of ZSM 5 zeolite from Vietnamese Quang Ninh coal ash (Mie Univ.)○Hung Quan Viet NGUYEN, Kouki KUNIEDA, (Mie Pref. Industrial Research Institute)Shinya MATSUURA, (Mie Univ.)Tadanori HASHIMOTO, Atsushi ISHIIHARA	13:10 - 14:00 リサイクル・ガス化分野 基調講演 司会 行本 正雄(中部大学)  「カーボンニュートラル・GXとグリーン燃料、グリーンLPGの現状と未来」 早稲田大学 関根 泰	8-1-2 不均一的な温度分布と流れを活用した空間の効率化 (東京大)櫻井慧、○菅藤寂樹
13:20 - 13:40	1-1-3 銅系吸収剤を用いたガス状水銀除去性能に与えるセレンの影響評価 (電力中央研究所)○秋保広幸、岳田彩花、小林誠		8-1-3 磁気モーメントの変化によるエネルギーハーベスティング体温計デバイスの構築 (東京大)○清本光、酒井裕香、佐藤雄己、菅藤寂樹
13:40 - 14:00	1-1-4 大崎クールジェンプロジェクトの成果 -CO <sub>2</sub> 分離・回収型酸素吹石炭ガス化 燃料電池複合発電実証事業- (大崎クールジェン)○南館正憲、中川 奈那美、岡田雄馬、榎木健太、竹村亮介		8-1-4 製鉄所におけるエネルギーハーベスティングを利用した無線温度センサーの開発と実証の取り組み (JFEスチール)○黒木高志
14:00 - 14:10	<b>休憩</b>		
		環境・リサイクル セッション 6-2 環境対策・リサイクル 2 座長 則永 行庸(名古屋大学)	エネルギー学 セッション 7-1 エネルギー評価 1 座長 本藤 祐樹(横浜国立大学)
14:10 - 14:30	14:10 - 15:00 石炭・重質油分野 基調講演 司会 齋藤 泰洋(九州工業大学)  「二酸化炭素が支援する有機・無機資源変換技術の開発」 九州大学 工藤 真二	6-2-1 環境空間寿命を用いたプラスチック製品の利用方法によるCO <sub>2</sub> 削減効果の一元的評価法 (京都大)○辻本奈緒子	7-1-1 地方でのFCV水素需要を考慮した水素ステーション配置およびM&D方式導入評価 (筑波大)○今井翔太、秋元祐太郎、岡島敬一
14:30 - 14:50		6-2-2 自然環境空間寿命に基づく新環境評価指標の提案 (京都大)○辻本奈緒子	7-1-2 企業成長と環境保全:我が国電力・ガス・石油会社の実証分析 (日本経済大)○辻本政雄
14:50 - 15:10		6-2-3 中国の都市廃棄物問題における政府と企業間関係 (東京工業大)○ZHANG Rui, Jefferey S.Cross, 分山達也	7-1-3 家政学科におけるエネルギー環境教育の実践報告 (神戸女子大)○貝増匡俊
15:10 - 15:30		6-2-4 CO <sub>2</sub> 回収型ポリジェネレーションに向けた廃棄物燃料の共ガス化特性の把握 (電力中央研究所)○梶谷史朗、梅本賢、木戸口和浩、濱田博之	7-1-4 木質バイオマスCHPが地域の環境及び経済循環にもたらす効果に関する研究 (島根県立大)○山崎慶太、豊田知世、(早稲田大)高口洋人
15:30 - 15:50		6-2-5 CO <sub>2</sub> 回収型ポリジェネレーションシステムの基盤技術開発 -メタノール合成とDME 合成の比較- (電力中央研究所)○中尾吉伸、梅本賢、濱田博之、梶谷史朗、木戸口和浩	7-1-5 情報ネットワークシステム拡大によるGHG排出量推計に向けた産業連関表の利用(電力中央研究所)○稗貫峻一
18:00 - 19:30	交流会 中央図書館1F 陽だまり		

# 第32回日本エネルギー学会大会 プログラム

2023.8.9 (水) 第32回大会(2日目午前)

会場	会場1	会場2	会場3
部屋名	A棟 2階 A201	11号館 2階 1121	11号館 2階 1122
			新エネ・水素 セッション 4-4 プロセス解析
			座長 市川 貴之(広島大学)
9:30 - 9:50		バイオマス セッション 3-4 物性 座長 河本 晴雄(京都大学)	4-4-1 流体温度が昇華槽内の伝熱挙動に及ぼす影響 (九州工大)○山口博泰、(名古屋大)上原友輔、町田洋、則永行庸、(九州工大)齋藤泰洋
9:50 - 10:10		3-4-1 木質バイオマスボイラー燃焼灰に含まれる六価クロムの還元処理の研究 (森のエネルギー研究所)○藤原宏太、(もりほっと)小川聡志	4-4-2 流体物性が内部凝縮型反応器内の流体挙動に及ぼす影響 (九州工業大)○鳥羽晃嘉、(電源開発)下川原翔太、(九州工業大)齋藤泰洋
10:10 - 10:30		3-4-2 ガス化炉内クリンカの生成抑制を目的とした木質バイオマス混合燃料の灰溶解性評価 (森林総研)○小井土賢二、(東京理科大)窪田碧唯	4-4-3 水素/空気乱流非予混合火炎 LES における汚染物質 NO の予測精度に及ぼす化学的メカニズムの低減化 (東京大)○ワルヨ・ラフマツ、アズィツ・ムハンマド
10:30 - 10:50		3-4-3 ガス化用木質チップ燃料の乾燥速度と水分の有効拡散係数 (森林総研)○小井土賢二、渡辺憲、藤本清彦、柳田高志	4-4-4 NH <sub>3</sub> /H <sub>2</sub> 混焼時NO <sub>x</sub> 生成挙動の1D素反応解析 (岐阜大)○加藤有美、神原信志、早川幸男
10:50 - 11:00		3-4-4 発表キャンセル	休憩 新エネ・水素 セッション 4-5 メタネーション 座長 斉間 等(広島大学)
11:00 - 11:20			4-5-1 製品価格の不確実性を考慮した CO <sub>2</sub> 水素化によるメタノールとギ酸の柔軟なポリジェネレーションプロセスの設計と最適化 (名古屋大)○李 喬、町田洋、則永行庸
11:20 - 11:40		論文賞受賞講演 司会 野田 玲治(群馬大学) Consecutive Reaction Model of the Pyrolysis of Polystyrene, Polyethylene and Polypropylene under an Isothermal Condition (Yamaguchi Univ.)○Glen Khew Mun LOONG, Naoto MORISHIGE, Keito YAMAJI, and Ken-ichiro TANOUÉ	4-5-2 e-メタンの社会実装に向けたメタネーション技術開発および実証 (東京ガス)○小笠原慶
11:40 - 12:00		論文賞受賞講演 司会 野田 玲治(群馬大学) 多孔質炭素基材を利用したおがくずの熱分解における析出炭素の回収 (京大)○中川浩行、上田麻木	4-5-3 メタネーションの高効率化に向けたハイブリッドサバティエ技術の開発 (東京ガス)○赤羽俊之輔、塚田佳子、中村和郎、佐藤洗基、小笠原慶、武谷亮、(宇宙航空研究開発機構、総合研究大学院大)曾根理嗣、(宇宙航空研究開発機構)島明日香、(富山大)阿部孝之、井上光浩(九州大)中島裕典
12:00 - 12:40	昼休み		

# 第32回日本エネルギー学会大会 プログラム

2023.8.9 (水) 第32回大会 (2日目午前)

会場	会場4	会場5	会場6
部屋名	11号館 3階 1132	14号館 4階 1442	14号館 4階 1443
	天然ガス セッション 2-1 メタン生成 座長 村岡 道弘(産業技術総合研究所)		
9:30 - 9:50	2-1-1 Ru系複合触媒を用いたCO <sub>2</sub> からのアンモニアメタネーションにおける反応条件の影響 (広島大)○今村壮甫、砂本礼志、宮岡裕樹、市川貴之、齊間等		9:40-10:30 若手研究者勉強会 基調講演 司会 細貝 聡(産業技術総合研究所)
9:50 - 10:10	2-1-2 ロッキングセルを用いたメタンハイドレート流動剤の開発 (産総研)○室町実大、村岡道弘、鈴木清史、天満則夫		「電力情報公開による電力システムモデル分析の進展」 東京工業大学 分山 達也
10:10 - 10:30	2-1-3 セミクラスレートハイドレートのCO <sub>2</sub> +CH <sub>4</sub> 混合ガスの分離特性 (富山県立大)○前坂和輝、七間理駆、宮本泰行、(産総研) 室町実大		
10:30 - 10:40	<b>休憩</b> 天然ガス セッション 2-2 天然ガスハイドレート 座長 室町 実大(産業技術総合研究所)		
10:40 - 11:00	2-2-1 バイカル湖天然ガスハイドレートの包接ガスの多様性について (北見工業大)○八久保晶弘、滝澤楓、小笠原恭也、笠松圭、坂上寛敏、南尚嗣、山下聡、(ゲント大学) Marc De Batist、(ロシア陸水学研究所) Oleg Khlystov		7-2-1 リチウム供給制約を考慮した100%再生可能エネルギーシナリオ:高時間解像度世界エネルギーシステムモデルによる分析 (横浜国大)○大槻貴司
11:00 - 11:20	2-2-2 日本海で見られた塊状メタンハイドレートの堆積作用による鉛直分布域の拡大 (産総研)○蛭田明宏、神裕介、(明治大)松本良、(産総研)天満則夫	11:10-12:00 燃焼・熱利用分野 基調講演 司会 飯島 晃良(日本大学)	7-2-2 太陽光発電と蓄電池を用いたマイクログリッドの社会的便益分析 (横浜国大)○伊藤巧真、本藤祐樹、森泉由恵
11:20 - 11:40	2-2-3 ハイドレート胚胎コアの熱伝導率測定結果の総括と今後の課題 (産総研)○村岡道弘、米田純、神裕介、(JOGMEC) 服部達也、今井利矩、(JOGMEC・産総研)鈴木清史	「電気自動車のCO <sub>2</sub> 排出量の計算方法と次世代自動車用パワートレイン」 畑村エンジン研究事務所/広島大学 畑村 耕一	7-2-3 再生可能エネルギーを活用した太陽光型植物工場のライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出分析 (横浜国大)○田口潤、本藤祐樹、森泉由恵
11:40 - 12:00	2-2-4 CO <sub>2</sub> ハイドレート貯留の遮蔽性能に関する室内実験の結果 (電源開発)○池川洋二郎		7-2-4 地上設置型太陽光発電所の立地特性 (山梨大)○島崎洋一
12:00 - 12:40	<b>昼休み</b>		

# 第32回日本エネルギー学会大会 プログラム

2023.8.9 (水) 第32回大会(2日目午後)

会場	会場1	会場2	会場3
部屋名	A棟 2階 A201	11号館 2階 1121	11号館 2階 1122
12:40-14:00	<b>ポスターセッション</b> <b>会場7 4号館1階 多目的ホール</b>		
14:00 - 14:10	<b>休憩</b>		
		<b>バイオマス セッション 3-5</b> <b>バイオ燃料</b> <b>座長 堂脇 清志(東京理科大学)</b>	
14:10 - 14:30		3-5-1 木質チップを用いた熱分解ガス化による熱電併給事業の採算性評価ー中山間地域におけるエネルギー製造拠点の検討ー (道立総合研究機構)○古俣寛隆、前川洋平、石川佳生、(森林総研)柳田高志、高田依里、久保山裕史	<b>14:10-15:00</b> <b>新エネルギー・水素分野 基調講演</b> <b>司会 古谷 博秀(産業技術総合研究所)</b> <b>「太陽熱発電の研究動向と今後の展望について」</b> <b>新潟大学 郷右近 展之</b>
14:30 - 14:50		3-5-2 バイオマスボイラーのベストプラクティス活動 バイオマスボイラー飛躍的拡大をめざして (農都会議)○山本登、黒坂俊雄、梶山恵司	
14:50 - 15:10		3-5-3 漢方薬残渣の添加によるバイオエタノールの発酵促進および排ガス改善 (福岡大)○戸高昌俊、佐藤優樹、谷口栄樹、コウハクル ワサナ、重松幹二	
15:10 - 15:30		3-5-4 液化アンモニアを用いた湿潤微細藻類からの脂質抽出 (電力中央研究所)○櫻木潔、大高円	

# 第32回日本エネルギー学会大会 プログラム

2023.8.9 (水) 第32回大会 (2日目午後)

会場	会場4	会場5	会場6
部屋名	11号館 3階 1132	14号館 4階 1442	14号館 4階 1443
12:40 - 14:00	<b>ポスターセッション</b> <b>会場7 4号館1階 多目的ホール</b>		
14:00 - 14:10	<b>休憩</b>		
	<b>天然ガス セッション 2-3</b> <b>ハイドレート物性</b> <b>座長 大島 基(産業技術総合研究所)</b>	<b>燃焼・熱利用 セッション 5-1</b> <b>燃焼・熱利用 1</b> <b>座長 川野 大輔(大阪産業大学)</b>	<b>エネルギー学 セッション 7-3</b> <b>エネルギー評価 3</b> <b>座長 秋元 祐太郎(筑波大学)</b>
14:10 - 14:30	2-3-1 メタン-THFハイドレートの弾性的性質 (岐阜大)○渡邊善貴、木村友亮、坂田雅文、佐々木重雄	5-1-1 コークス炉個別フリーユ-燃焼適正化技術の開発 (JFE スチール)○川島知之、池田 憲巨、中島崇秀、大後晃太郎	7-3-1 ゲーム理論とAgent-based Simulationを用いた地熱発電開発の社会受容性に関する分析 (九州大)○篠崎航太郎、西島潤、(東工大)分山達也
14:30 - 14:50	2-3-2 窒素ハイドレートの圧力誘起相変化と弾性的性質 (岐阜大)○米澤遼平、勝俣麻、安井悠介、木村友亮、坂田雅文、佐々木重雄、(東京薬科大)、永江峰幸、(名古屋大)丹羽健	5-1-2 フレームレットモデリングに基づく HCOG(Hot Coke Oven Gas)改質反応器シミュレーションにおける深層学習の応用 (九州大)○Wudi Yan、Panlong Yu、渡邊裕章	7-3-2 地熱バイナリー発電が地域に与える社会経済効果の分析 (横浜国大)○中村駿太、本藤祐樹、森泉由恵
14:50 - 15:10	2-3-3 セミクラスレートハイドレート結晶におけるプロトン伝導度のゲストイオン依存性 (大阪大)○嶋田 仁、菅原武、平井隆之、(神戸大)谷篤史、(大阪大)上田貴洋、(和歌山高専)網島克彦	5-1-3 エタノール燃料と既存燃料における燃料化学組成が燃焼基礎特性と異常燃焼特性に与える影響 (日本大)○佐藤諒一、白根楓、高篠亮介、坂倉遼一、作田憲太郎、飯島晃良	7-3-3 環境キャラクターの擬人化が環境意識・再生可能エネルギーの受容性に与える影響 (横浜国大)○新井智、松永貴寛、本藤祐樹
15:10-15:30	2-3-4 カルボキシラートイオンがセミクラスレートハイドレート生成のメモリー効果に及ぼす影響 (大阪大)○南川和夫、嶋田 仁、菅原 武、平井隆之	<b>休憩</b> <b>燃焼・熱利用 セッション 5-2</b> <b>燃焼・熱利用 2</b> <b>座長 飯島 晃良(日本大学)</b> <b>15:20-15:40</b> 5-2-1 木質バイオマスガス適用時のエンジン性能に与えるガス組成の影響(大阪産業大)○藤田省吾、寺田将也、川野大輔、(新和环境)梁川哲、飯野公夫	7-3-4 グリーン水素サプライチェーンの地域経済効果 (横浜国大)○森泉由恵、本藤祐樹
15:30-15:40			<b>休憩</b>
15:40 - 16:00		5-2-2 H <sub>2</sub> /NH <sub>3</sub> 燃焼雰囲気における円管周りの基礎伝熱特性 (香川大)○高木康成、香川暉羅、奥村幸彦	<b>15:40-16:30</b> <b>エネルギー評価・エネルギー学分野 基調講演</b> <b>司会 岡島 敬一(筑波大学)</b>
16:00 - 16:20		5-2-3 一般廃棄物処理炉内における灰付着制御 (名古屋大)○栗田洋祐、義家亮、植木保昭、成瀬一郎	<b>「水素エネルギーの現状と将来展望」</b> <b>九州大学 佐々木 一成</b>
16:30			

# 第32回日本エネルギー学会大会 プログラム

2023.8.9 (水) 第32回大会(2日目午後)

12:40 - 14:00 ポスターセッション(会場7 4号館1階 多目的ホール)

会場	会場7 4号館1階 多目的ホール		
P-2 天然ガス	P-2-1 硫黄を含むゲストを包接するガスハイドレートの平衡圧測定 (北見工業大)○小笠原恭也、笠松圭、八久保晶弘、(産総研)竹谷敏	P-2-2 N <sub>2</sub> Oハイドレートの水和数測定 (北見工業大)○笠松圭、小笠原恭也、八久保晶弘、(産総研)竹谷敏	P-2-3 窒素+メタン混合ガスハイドレート生成時のゲスト安定同位体分別 (北見工業大)○滝澤楓、八久保晶弘、(産総研)竹谷敏
P-3 バイオマス	P-3-1 木質ガス化CHP残渣の農業利用を目的とした低速熱分解チャーの特性評価:熱分解条件の影響 (東京理科大)○窪田碧唯、近藤舜紀、(森林総研・東京理科大)小井土賢二、(東京理科大)堂脇清志	P-3-2 バイオマス燃焼灰に含まれるカリウム・カルシウム化合物を添加したPVCの低温脱塩化水素過程における反応解析 (山口大)○グレンキーマンロン、岡田京大、田之上健一郎、(タクマ)小中原亨、(山口大)横田守久	P-3-3 スギ燃料ガス化炉のクリンカ抑制のための心材、辺材および樹皮の配合効果 (森林総研)○小井土賢二、(東京理科大)窪田碧唯、(森林総研)山下香菜、(国環研)倉持秀敏
	P-3-4 発酵阻害物質を含むエタノール発酵に対するマオウ添加と攪拌操作の相乗効果 (福岡大)○外園心都、コウハクワサナ、戸高昌俊、重松幹二	P-3-5 食品系廃棄物のバイオディーゼル副生グリセリンへの可溶化と高発熱量燃料の製造 (福岡大)○戸高昌俊、井上皓介、重松幹二	P-3-6 資源作物ジャイアントミスカンサス(Miscanthus × giganteus)の循環資源としての地域実装に向けた北海道日高地方平取町でのバイオマス生産 (北海道バイオエコノミー研)大田麻衣子、高橋俊、(大成建設)猪熊千恵、川原正人、立田紘章、木村康司、本岡功成、上野純、(北海道大)○山田敏彦
	P-3-7 木質バイオマス発電における排ガスからの熱回収ポテンシャル評価 (森林総研)○高田依里、柳田高志、久保山裕史、(道立総合研究機構)古俣寛隆	P-3-8 発表キャンセル	
P-4 新エネルギー・水素エネルギー	P-4-1 ガス中微量タールがSOFC用酸化燃料極の電気化学性能やマイクロ構造に及ぼす影響 (中部大)○岩田スラジュ、波岡知昭、橋本真一	P-4-2 運転制御に向けた燃料電池スタックの分極評価手法の検討 (筑波大)○大野航平、秋元祐太郎、岡島敬一、(日置電機)松木孝憲、坂井智春、長浦政男、笠井真	P-4-3 固体燃料のガス化技術と組み合わせたクリーン水素製造プラントの熱物質収支シミュレーション (電源開発)○富岡真彦、須田知弘、佐藤俊介、池田雅枝
P-7 エネルギー評価・エネルギー学	P-7-1 蓄電池利用による変動型再生可能エネルギー計画値同時同量インバランス低減検討に関する定量評価手法 (電源開発)○三村和史、今井玄行、小田学、半田秀春、込山則雄	P-7-2 高含水バイオマス資源燃料化におけるエネルギー・CO <sub>2</sub> 排出評価 (筑波大)○山本薫平、秋元祐太郎、岡島敬一	

今大会のポスターセッションはコアタイム方式で実施致します。  
ポスター発表を2グループに分け、それぞれにコアタイムを設定致します。

**Aグループ コアタイム 12:40-13:20 講演NO P-2-1、P-2-3、P-3-2、P-3-4、P-3-6、P-4-2、P-7-1**

**Bグループ コアタイム 13:20-14:00 講演NO P-2-2、P-3-1、P-3-3、P-3-5、P-3-7、P-4-1、P-4-3、P-7-2**

- ・コアタイムの間は、発表者は必ず自分のポスターの前にて説明、質疑等を行ってください。自分のポスターから離れない様お願いします。
- ・コアタイム以外は、発表者は他のポスター発表を見に行っても、自分のポスターの説明を続けても良いこととします。ただし、ポスター会場内に留まり、会場から離れることの無い様お願いします。